活動報告書｜多様な世界と地域

【アメリカ】

活動のテーマ	多様な文化との出会い（アメリカ）
設定理由	外国の文化や言語に触れることで、子どもたちの好奇心を育み、異文化への理解を深めるきっかけとしたかったため。
スケジュール	6 月 25 日・26 日・28 日・7 月 1 日 午前 8:30〜10:00 遊びと対話 → サークルタイム → 昼食での実体験
準備したもの・環境	ハンバーガー材料、給食室の装飾、アメリカ国旗、本物のアメリカ人ゲスト（イーサン）
活動内容	年長児がハンバーガー屋を開店。トングで具材を配膳するごっこ遊びと、アメリカ人ゲストとの交流を通じた文化体験。
子どもの様子	「なんでお金が違うの？」「ハロー！」と自ら英語で話しかけようとする姿が見られた。
気づき	大人が教えるよりも、子どもたちが主体的に“知りたい”と思う状況をつくることで、学びの質が高まることを再認識した。
写真	

今日のお昼は子ども達が楽しみにしていた『ハンバーガー屋さん』をオープンしました！年長児が役割を決め、トングを使って本当の店員さんになりきっていましたよ。「こちらに並んでください」「はいどうぞ～」とお客さんとのやりとりも楽しむ姿が見られました。自分の仕事がなくても「ちょっとこっち手伝うね」と自ら手が必要そうな場所に入ってサポートする姿が見られ、さすが年長児だなと感心してしまいました。普段お昼にでないハンバーガーやポテト、シェイクに終始夢中になってほうばっていた子ども達でした。

【沖縄】

活動のテーマ	地域文化への親しみ（沖縄）
設定理由	日本の多様な文化を身近に感じることで、自国の文化の豊かさにも気づいてほしかったため。
スケジュール	7 月 31 日 午前 8:30〜10:00 造形活動・演奏鑑賞 → サークルタイム → 沖縄料理の給食
準備したもの・環境	三線奏者の招待、貝殻・サンゴ・シーサー、沖縄の写真資料、パネル展示、装飾台
活動内容	三線の演奏を体感し、沖縄の海や砂浜を模した造形制作を通じて文化的背景への関心を高めた。
子どもの様子	「青にする！沖縄っぽいから」「これヒトデみたい〜」と素材を手に取り発想を広げていた。
気づき	素材に触れながら創作することで、文化的要素を“自分ごと”として捉える姿が多く見られた。
写真	

7月　31日（水）天気（晴れ）

沖縄の綺麗な砂浜（白）と海（青）を絵の具で表現しました！

今日はサンゴを付けていきます！どこに付けようか…どの向きならつけられるかな…沢山考えて意見を出し合って、作り上げていました！

色塗ってみたい！

何色にする？

沖縄っぽいから・・・
青色にする！

【エクアドル】

活動のテーマ	大使館とのふれあい（エクアドル）
設定理由	外国の人々と実際に交流する中で、異文化を身近に感じ、理解を深める機会を持たせたかったため。
スケジュール	10 月 29 日 午前 8:30～10:00 交流活動 → サークルタイム → エクアドル料理の給食
準備したもの・環境	エクアドル大使館招待、民族衣装、音楽、郷土料理の献立、国旗や写真
活動内容	エクアドル大使館の方々と交流し、踊りや言葉、遊び、料理を通して多文化を五感で体験した。
子どもの様子	「また来てくれる？」「こんにちはってなんて言うの？」と積極的に関わる様子が見られた。
気づき	“国”ではなく“人”と出会う体験こそが、異文化理解の第一歩であると実感した。
写真	

無料!
どうぶつたちのたんじょうびパーティー

【シンガポール】

活動のテーマ	食を通した文化理解（シンガポール）
設定理由	子どもたちが味や香りの違いから異文化への気づきを得られるようにしたかったため。
スケジュール	11 月某日 午前 8:30〜10:00 現地中継視聴 → サークルタイム → シンガポール風給食
準備したもの・環境	現地中継、マーライオン映像、海南チキンライス風メニュー、アジア香辛料の紹介
活動内容	現地の様子を中継で見た後、実際の料理を目の前で味わい、感覚的に文化を体験した。
子どもの様子	「パクチーって大人の味？」「このソースがすき」と主体的に選ぶ姿が印象的だった。
気づき	食べる体験を通して“違い”に触れることで、子どもたちの興味と探究が自然に引き出された。
写真	

ついに今日は昨日から楽しみにしていたシンガポール料理でした！朝登園してから「今日はシンガポールの給食だよね！」とウキウキしていた子どもたちです。現地にいる園長が映像に映ると「赤倉さん！おーい！」と画面に向かって手を振る姿は可愛らしかったです。昨日保育者と見た写真のマーライオンや、観覧車を見つけては「昨日見たやつ！」と思い出しながら現地との中継を楽しんでいましたよ。給食では、これが「おでんか！」と話したことを思い出したり、「いつもとご飯の味が違う！」と味の変化に気づきながら、いつも以上に味覚を感じながら食べていました。お肉にかけるタレはなんと３種類あり、“黒糖、ジンジャー、てりやき”でした！自分の好きな味に出来たのも楽しかったようで、最後までシンガポール料理を堪能していたミモザ組の子どもたちでした。

今日の給食は楽しみにしていたシンガポールごはんでした。給食前にはシンガポールと中継📹

あっ
赤食さんだ！！

今から皆もこれ食べるんだよ

うわっ

にがーっ

チキンにかけるソースはお好みで。
人気は黒糖でした（黒糖・照り焼き・生姜）。

いつもと違うご飯の香りや並んだソース。視覚、味覚、嗅覚を使って、子ども達それぞれが思い思いの反応を見せてくれました。甘い、苦い、辛い、美味しい、もういらない…実に沢山の素直な反応が聞こえてきました。バクチーも用意したのですが、クンクンと嗅いでみたり或いは食べてみたりと興味津々な様子でした。お友達の反応を見て「やっぱり食べてみたい！」と興味を示す姿も見られました。

【バングラデシュ】

活動のテーマ	中継でつながる世界（バングラデシュ）
設定理由	実際にその国にいる園長先生とのやりとりを通して、遠くの国を“身近に”感じてほしかったため。
スケジュール	2 月某日 午前 8:30〜10:00 オンライン中継 → サークルタイム → スパイス料理の給食
準備したもの・環境	園長先生との中継、現地の映像資料、バングラデシュ風カレー、香辛料紹介
活動内容	リアルタイムで園長先生と中継をつなぎ、現地の街並みや文化を教えてもらった。
子どもの様子	「ooちゃんの国ってあついの？」「テレビあるかな？」などの素直な問いかけが多く聞かれた。
気づき	実際に知っている人の背景として文化を知ることで、関心の深まり方がまったく違うと感じた。
写真	

今日はバングラデシュにいる園長と中継を繋ぎました。バングラデシュの友だちがミモザ組にもいることもあり、みんなどのような国なのか興味津々で聞いたり、また自分の知っている国に嬉しそうな反応を見せてたりしていました。「信号はあるのかな？」「ホテルにテレビはあるの？」など様々な質問をしていましたよ。中にはバングラデシュの子に「バングラデシュってこんな感じなんだね」と感想を伝える姿もありました。お昼にはバングラデシュのご飯を食べました！「カレーみたいな匂い！」「ご飯が一番美味しかった！」ともりもりと食べていましたよ。

バングラデシュと中継
を結びました！

部分も多かったですが、同じ空
間で友達と一緒に遊ぶ楽しさを
感じているようでした！

バングラのご飯
おいしい～！

【フランス】

活動のテーマ	ふるまいで学ぶ文化（フランス）
設定理由	マナーや空間の違いに気づき、文化とは行動様式も含めて成り立っていることを体験してほしかったため。
スケジュール	8 月 22 日 午前 8:30〜10:00 レストラン再現 → サークルタイム → フランス料理の給食
準備したもの・環境	テーブルクロス、ナイフとフォーク、ビストロ風 BGM、フランス料理の再現
活動内容	保育室をレストランに見立て、給仕のマナーや食器の使い方などを本格的に体験した。
子どもの様子	「すいませーん、これください！」「レストランってちょっと緊張する」など楽しむ声が多数。
気づき	“文化＝食と空間と振る舞い”ということを、子どもが全身で受け取っていた。
写真	

そして、本日の給食はフランス料理でした。いつものミモザの保育室とは別の部屋にフランス料理のお店のようにテーブルにはテーブルクロスを敷いてキャンドル(電池式)、一輪挿しの花瓶に花を飾りセッティング。年長児にはお店のコース料理の提供の仕方と同じようにギャルソンに扮した職員が一品ずつテーブルに運びました。「いろんな味がする」「フォークはどっちで持つの？」とテーブルマナーに戸惑いつつも料理を堪能していました。年中、年少児はいつもと同じようにバイキング形式。ふどうジュースもメニューにあったのですが、「おいしい」とみんな口々に感想を言って、あっという間になくなってしまいました。いつもと違う給食の時間をそれぞれ楽しんでいた子どもたちでした。

【山口県】

活動のテーマ	日本の地域に触れる（山口県）
設定理由	外国だけでなく日本の中にも多様性があることを、食を通じて感じてほしかったため。
スケジュール	7 月某日 午前 8:30〜10:00 地域クイズ → サークルタイム → 瓦そばづくり体験
準備したもの・環境	山口の地図・写真、ホットプレート、錦糸卵・牛肉・レモンなどの食材
活動内容	山口の郷土料理“瓦そば”を実際にホットプレートで焼きながら、地域の食文化を体験した。
子どもの様子	「パリパリしてる！」「これは下関の味だよね！」と会話を交わしながら味わっていた。
気づき	地域食材や音・香りも含めた体験が、日本の中の多様性を知る入口となった。
写真	

９月26日（木）天気（晴れ）

食べる前に「瓦そば」は何県の料理か三択クイズしました。

今日の給食は山口県の郷土料理の『瓦そば』！以前から掲示してあった写真を一緒に見ながら、「レモンのってる！」「たくさんのってるの？」と興味津々です。

じゅ～って音が聞こえてきた！

匂いもしてきたよ

麺を瓦で焼くところから盛り付けまでを目の前で見ました！

これで焼くの？

実際に目の前で調理されていくのを見た子ども達。「じゅ～って音が聞こえる！」「いい匂い」「焼けてきたね！」と五感をたくさん使い、『瓦そば』の調理過程を見ていましたよ。

トッピングで意外と人気だったのが、レモン！かじって酸っぱさを堪能していました。

年長児はつけ汁も用意されてより本格的です！

おいしい！

おかわりある？